

医療法人社団伍仁会
岡本クリニック

〒650-0021

神戸市中央区三宮町1丁目10番1号 神戸交通センタービル6F

電話(078)-322-2488 FAX (078)322-2489

<http://kobe-okamoto-cl.jp>



アーバンクリニック 開院によせて 理事長ご挨拶

天候不順の冬と春が去り、過ごし易い新緑を迎えています。

3月3日のおひな祭りの日に行ないました乳腺専門有床診療所「アーバンクリニック」の内見会、及び竣工披露パーティーに、多くの皆様のご参加を頂きましてどうも有難うございました。皆様よりの心温まるご祝辞と激励のお言葉に職員一同身の引き締まる思いです。

さて、5月には乳腺外来担当としてアーバンクリニックの副院長福原医師が着任し、塚本医師は麻酔管理のためアーバンクリニックで火・木曜日に出務しています。

今後も乳腺専門医1名(小西)、乳腺認定医1名(福原)、マンモグラフィー精度管理委員会認定読影医4名(小西、福原、塚本、岡本)、ベテラン女性放射線技師3名(天辰、有元、佐々木)そして乳腺疾患に精通した心優しい看護師を配置し、万全の体制のもとで、職員のチームワークを発揮し、岡本クリニックでの外来検査、アーバンクリニックでの入院・手術を行います。なお、アーバンクリニックの乳癌手術例は、3月14例、4月17例、良性腫瘍手術例は、3月7例、4月5例でした。

一方、岡本クリニックには4月より消化器科と健診担当として松村医師を迎え、これに伴い諸検査をスムーズに行えるよう、第5診(エコー室)と第6診(運動負荷テスト室)の増設を行いました。

また、昨年8月にオープンしました介護老人保健施設「いつでも夢を」の通所リハビリ利用者では近畿圏初の流水プールやベテランPT(理学療法士)の配置により、車いすの方が歩けるようになるなど、著しい効果が出ています。入所者も常時95名(定員100名)を超えるようになり、入所待ちの状態となっています。今後は在宅支援の充実により、入・退所がスムーズに行える体制作りも必要と思われれます。

理事長 岡本 交二



伍仁会トピックス

神戸新聞に「アーバンクリニック」が取り上げられました
『女性に安心、乳腺有床診療所』 H19年3月14日

乳腺有床診療所 「アーバンクリニック」



院長 小西 豊

院長 ご挨拶と紹介

薫風緑樹をわたる季節となりました。気温も程よく、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

さて3月5日にアーバンクリニックが開院しました。院長として勤めさせていただいています。はじめに、皆様宜しく願い申し上げます。

日本では乳がんに罹る方が年々非常に増え、最近では年間に4万人以上の女性が新しく乳がんと診断されています。このような状況下において、乳腺疾患を専門とする医療機関が求められています。この要求に答えるため、乳がんをはじめとして乳腺疾患の診療を専門としたアーバンクリニックを開院しました。

乳がんの外科治療法や薬物療法には年々進歩が見られます。外科治療においても身体の負担を出来るだけ軽減し、かつ入院の必要のない局所麻酔での乳がんの乳房温存手術を実施し、乳房にほとんど傷を残さないラジオ波熱凝固療法（ただし保険適用はないので自費となります）を実施予定です。

当クリニックは新しい診療情報を日々入手し、医師、看護師等が一丸となって皆様に親切で心暖かい最新の診療を提供する事を使命としています。

経歴紹介

三田市出身

昭和 48 年 神戸大学医学部卒

昭和 48 年 神戸市立中央市民病院外科

医学博士

平成 15 年 4 月 神戸市立西市民病院外科部長

平成 17 年 4 月 岡本クリニック、
神鋼病院乳腺科

総乳癌手術例数：約 2,000 例（内乳房温存手術例約 700 例）

日本乳癌学会認定医・専門医、評議員

日本外科学会認定医・専門医

日本超音波学会専門医・指導医

マンモグラフィ読影認定医



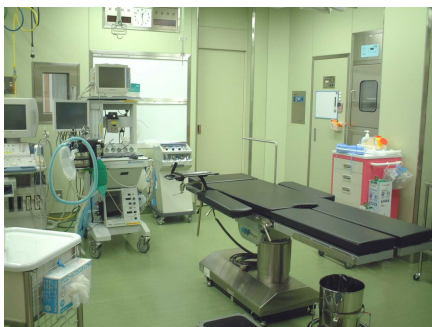
アーバンクリニック 施設・設備のご紹介



6階 ラウンジ・食堂



4階 病室（個室）



2階 手術室

アーバンクリニック

〒651-0096 神戸市中央区雲井通4丁目1番6号

電話 078-252-0101 FAX 078-252-1144

平成 19 年 3 月 5 日 開院いたしました

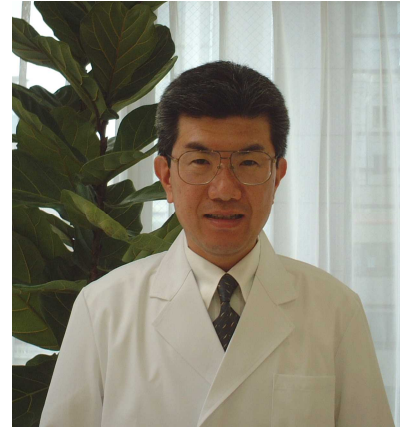
副院長 ご挨拶と紹介

皆様、はじめまして。まずは、自己紹介させていただきます。

1958 年大阪市にて出生、高槻市で育ち、大阪府立茨木高校で剣道に明け暮れ、1984 年愛媛大学卒業、大学院を経て、文部教官(助手)となり、1992 年からは神戸市立中央市民病院外科で小西院長に乳癌診療を教わりました。

震災の後、1995 年 6 月に愛媛に戻り、宇和島市立津島病院外科医長として赴任。2001 年 7 月からは、UW solution 開発の地である米国 University of Wisconsin の移植外科に Visiting Assistant Professor として 1 年間留学し、臓器移植学界の大御所である Sollinger 教授の薫陶を受け帰国、愛媛大学医学部附属病院特任講師・乳腺内分泌外科診療主任となり乳腺外来を担当しておりました。

今回アーバンクリニックが開設されるに当たり、副院長として就任させていただきました。岡本理事長、小西院長をはじめスタッフ皆様の御教示を受けながら、「患者様の不安・悩みに寄り添い、その解消の手助けをする」をモットーに、乳腺を主体としつつ、消化器分野も視野におきながら診療を続けていきたいと存じます。何とぞよろしく御願ひ申し上げます。



経歴紹介

大阪市出身
昭和 59 年 愛媛大学医学部卒
医学博士
平成 13 年 米国ウイスコン大学留学
平成 19 年 2 月まで 愛媛大学医学部附属病院特任講師 乳腺・内分泌外科診療主任

日本臨床外科学会評議員
日本肝胆膵外科学会評議員
日本消化器内視鏡学会指導医
日本消化器外科学会指導医
日本外科学会指導医
日本臨床腫瘍学会暫定指導医
消化器内視鏡専門医、超音波専門医
消化器病専門医、消化器外科専門医
外科専門医、乳腺認定医
検診マンモグラフィー読影認定医

岡本クリニック外来診療時間と担当医

開院時間
午前 9:15 ~
午後 2:45 ~
休診日
土曜日午後・日曜
祝祭日
予約制
お問い合わせ
078-322-2488

		月	火	水	木	金	土
午前 9:30 ~ 1:00	1 診	岡本	岡本	伊吹	岡本	岡本	岡本 (2・4・5 週) 塚本 (1・3 週)
	2 診	小西	栄養相談	小西	小西	福原	小西
	3 診	塚本	山本	塚本	山本	塚本	山本 (2・4 週)
	4 診	山本		山本		山本	
午後 3:00 ~ 6:00	1 診	岡本	山本	山本 (1・3・5 週) 塚本 (2・4 週)	岡本	山本	
	2 診						
	3 診				山本		
	4 診	山本					

ある1枚の写真から・・・

(文・ 中 啓子)

デイケア（通所リハビリテーション）では、4月9日から一週間、お花見を実施しました。

その時に撮った一枚の写真を紹介します。

宇治川にかかった橋の上で、しっかりと立っているYさん（写真右）ですが、実は2年前のご病気で車イス生活をされている利用者様です。

当デイケアの第一号の利用者様で、当初は立位でも膝が曲がった状態でふらつきがあり、車イスからの移乗は介助が必要でした。しかし、Yさんの大きな目標は「もう一度自分の足で歩けるようになる事」。

その目標に向かって、とても意欲的に、コツコツとリハビリに取り組みられていました。

平行棒でのリハビリメニューから、最近では理学療法士（PT）の付き添いで松葉杖の歩行もこなされる様になっておられました。

そんな頃、皆でお花見に出掛け、写真を撮ることになりました。

「（車イスを）押しますね」と声をかけると、Yさんは「いいよ、持つところがあるから歩けるよ」と橋の両側の柵を持って、すっと立ち上がられました。スタッフは皆、ちょっと不安な気持ちで見守りましたが、しっかりとした足取りで橋の中ほどまで歩かれ、嬉しさと誇らしさに満ちた笑顔で、堂々とカメラに向かわれたのです。スタッフはみな驚きと感動で胸が一杯になりました。 ↗



お花見に行ってきました！



PTをはじめ、リハビリトレーナーを信頼し努力してこられたYさんと、お一人お一人に合わせたリハビリを続けてきたリハビリチームの成果であると思います。継続する大切さを改めて実感するとともに、私たち介護職員が出来ることは限られていますが、利用者様のみなさんそれぞれ努力されている事を忘れずに、少しでもお手伝いできればと考えています。

わくわくプラザを飛び出して

(文・ 龍波 由佳)

春の気配もようやく整って参りました、去る4月6日に大倉山の公園へ4Fフロアの利用者様18名

とお花見に行って参りました。当日は小春日和にも恵まれ、満開の桜の花を楽しめました。大倉山にもこんな素敵な桜の名所があったのだと話をしながら桜の花を眺めていると、僅かな時間ではありますが、フロアを飛び出して外の風に触れ「いつもと違う一日をつくっていくことの大切さを実感しました。

今回、フロア全体での外出は初めてで反省点もありましたが、何か試みていくごとに皆様との関係が深まっていくような気がして今後も少しずつこのような楽しい計画を立てていきたいなと思いました。

ブログがスタートしました

“夢つづり”日記

日常の活動での声や施設行事・イベントの様様を紹介！
ホームページよりアクセスしてください

<http://itsuyume.jp>

はなきん
“花金喫茶” オープン



左から 山淵美江子さん・河西節子さん

1階地域交流スペースにおいて
毎週 金曜日 12:30～14:00
コーヒー・紅茶 100円



岡本クリニックへ通院を始めて20年が経ちます。岡本先生に誘われて見学に訪れたとき、皆さんが頑張っている姿をみて「私たちも何かお手伝いしたい」と強く思ったのが、ボランティアを始めるきっかけとなりました。長年続けている「太極拳」も披露したいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。